

2017 1/24

No.2035

毎月第2・第4火曜日発行

政経かながわ

一般社団法人
—神奈川政経懇話会—



「第26回よこはま国際ちびっこ駅伝大会」が14日、横浜市港北区の日産スタジアムで行われ、駅伝とロードレースの両部門に小学生延べ3516人が出場し、寒風に負けず元気に競い合った。



contents

視点・点描	3
相直効果継続し観光振興	
国際	4
「2017年国際展望」 「米国による平和」の終わり	
政治	8
ギャンブル依存に警戒感 カジノ解禁へIR法成立	
くらし2017	10
受給資格短縮で無年金者救済	
広告珍談	12
広告はたのしい③ お月さまのみち欠け	
NNAアジア経済リポート	13
神奈川景気データファイル	14
神奈川景気データファイル	15

事務局だより

◇2月定例講演会

2017年2月13日(月)

富士ゼロックス神奈川と共に
「第8回神奈川TOPセミナー」

▽基調講演

午後3時30分～4時40分

講師はサイボウズ代表取締役
社長の青野慶久氏

演題は「働き方改革～変える
覚悟・変わらぬ覚悟」

▽特別講演

午後4時50分～5時50分

講師はノンフィクション作家
の小松成美氏

演題は「一流とは何か～トップアスリートの真実」

ともにホテルニューグランド
「レインボーボールルーム」

▽懇親会

午後6時～7時30分

ホテルニューグランド「ペリー
来航の間」

◇3月定例講演会

2017年3月16日(木)

午後1時30分～3時

横浜情報文化センター6階
「情文ホール」

講師は内閣総理大臣夫人の
安倍昭恵さん

演題は「日本の未来のために～
女性が輝く社会づくり」(仮題)

△会員の動き(敬称略)

社名変更

キリンビールマーケティング
(株)横浜支社⇒

キリンビール(株)横浜支社

名義変更

ホテルモントレ横浜 取締役
総支配人・吉村大輝⇒

総支配人・白石銳

視 点 描 点



横浜高速鉄道には、相互直通が「第二の開業」となった。

直通開始前の12年度、みなとみらい線の一日平均の利用人員は17万5087人だったのに対し、開始後の13年度は19万1910人と一気に増加している。その後も微

増し続け、15年度は19万7833人となつた。16年度は20万人を超える可能性が高いとみられる。

MM21地区や元町、中華街、山

相互直通は、横浜市内に大きな経済波及効果をもたらしているようだ。

横浜高速鉄道みなどみらい線、東急東横線、東京メトロ副都心線、西武有楽町・池袋線、東武東上線の来街者数が前年比約500万人増の約7200万人、就業者数も前年の5路線が一本で結ばれて、3月で4年になる。横浜市中心部から埼玉県西部へ乗り換えないで行き来できるようになり、交通アクセスはぐつと向上した。

みなとみらい21(MM21)地区の来街者は過去最高を大幅に更新。「相直」スタート後、すぐにその効果が現れた。2013年の来街者数が前年比約500万人増の約4千人増の約9万3千人、事業所数も約200社増の約1720社で、いずれも過去最高となつた。来街者数は15年に約7600万人まで伸びている。



利用客の増えているみなとみらい線

近年、各自治体が観光振興に力を入れ、激しい競争の様相を示している。横浜市はその施策を進めている上で、知名度の高い「横浜」というブランドと、相互直通による広域ネットワークの誕生の「追い風」を継続して生かすべきである。

沿線周辺の事業者ら関係者との連携を深め、街の魅力を幅広く発信して、観光客の増加をさらに実現してほしい。特に何度も訪れる「ファン」を多くする取り組みに重点を置いてもらいたい。

(神奈川新聞社統合編集局次長)

石曾根 剛

下公園周辺などでは、以前よりも埼玉からの観光客が多くなつてい

る。一方、小江戸として知られる

埼玉県川越市には、横浜からの観光客が増えているという。この「ウインウイン」の関係を継続したいものである。

お月さまのみち欠け

中学生のとき、工作の実習で石けんを作った。

先生がいうとおり、家から材料を持っていて、いわれるままに作つた。なんとなく泡が立つものができたが、材料も作り方もまったくおぼえていない。教えがいのない、生徒であつた。

かつて石けんは、シャボンと定着したらしい。シャボンが渡来したのは16世紀。人の神谷（神屋）宗湛が、石田三成に贈った記録があるという。

日本で作られたのは、1873

て於に會覽博大國萬易路聖
領受牌銀譽名



（明治6）年のこと。外国人から製法を習った横浜の堤磯右衛門が、棒石けんを生産。1本10銭で売り出した（そのころ、日本酒1・

それをマークに90（明治23）年、1コ12銭で石けんを売りだした。

図は長瀬が生産した、花王石鹼の広告。「聖路易万國大博覽会にて名譽銀牌受領」とある。セン

トルイス万国博は、広告が掲出された1904（明治37）年4月30日

東京の赤松則強と宇都宮三郎も製造に成功、資金提供したいと申し入れた人もあらわれたという。

いわゆる化粧石けんの最初は、この広告を掲出した長瀬商店。東京馬喰町の洋品雜貨屋で、輸入し

た鉛筆に星と、三日月のマークがあつた。長瀬は三日月に目鼻と口をつけ、横顔がいいと考えた。

うーと開いて、これでは本が傷ん

化して、精悍な顔つきになり、泡も吹かなくなつた。大正時代になつてにつこりした。

さらに48（昭和23）年、ふたえまたのお嬢さまに変身。さらにさらに目元ぱっちりの、さわやかな女性になったのは53（昭和28）年のこと。現在のマークである。

（図）花王石けんの広告。1904（明治37）年掲出

くと泡を吹きだして「花王石鹼」でしまうぞ。三日月さまがぶくぶ

と。だけど三日月さまは、なんだか奇妙だ。見なれた現在の花王の

月には、満ちかけがある。この月では日々、どんどん欠けてしま

う。縁起がよくないと満ちていく月に反転して、左向きになつたのは43（昭和18）年のこと。最初の月に反転して、左向きになつたのがお月さまは広告のように、いかつ

いおじさんであつた。だんだん変化して、精悍な顔つきになり、泡も吹かなくなつた。大正時代になつてにつこりした。

さぶたのお嬢さまに変身。さらにさらに目元ぱっちりの、さわやかな女性になったのは53（昭和28）年のこと。現在のマークである。

（図）花王石けんの広告。1904（明治37）年掲出